

阿佐谷に巨大クリスマスツリーが登場！

3日午後5時過ぎ、JR阿佐ヶ谷駅南口広場にある高さ30メートル以上のアケボノスギに、灯りが灯されました。これは、平成5年から行われている「阿佐谷イルミネーション」で、本日から1月31日まで阿佐谷の冬空を彩ります。

阿佐谷と言えば、夏の「七夕まつり」や秋の「ジャズストリート」が知られていますが、「冬の風物詩」として定着しているのが、大きなクリスマスツリーを彩る「阿佐谷イルミネーション」です。阿佐ヶ谷駅周辺の6つの商店会が協力し、商店街に来てもらうきっかけにしようと思ったこのイルミネーションは幾度もの改良を重ねて、今年で26回目を迎えます。

阿佐谷イルミネーションは、JR阿佐ヶ谷駅南口噴水広場にある大きなアケボノスギをクリスマスツリーに見立て、約2万個のLED電球でライトアップします。都内一の高さを誇る33.5メートルの巨大クリスマスツリーは、毎年多くの人たちを楽しませています。

本日3日、午後4時から始まった点灯式では、地元の杉並第七小学校による和太鼓の演奏や、阿佐ヶ谷中学校吹奏楽部による演奏が披露され、会場の雰囲気を盛り上げました。そして、午後5時15分、会場で無料配布された700本のペンライトが揺れ動く中、カウントダウンを合図に巨大クリスマスツリーが点灯されました。ファンファーレとともに美しい光で飾られたツリーが姿を現すと、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。



ツリーの点灯後は、杉並学院高等学校吹奏楽部による「見上げてごらん夜の星を」の演奏と合唱が行われ、来場者は音楽を楽しみながら、阿佐谷の冬の夜空を彩るクリスマスツリーをうっとりで見上げていました。

イルミネーションは1月31日までで、日没後から午前1時頃まで点灯されます。

【問い合わせ先】

阿佐谷イルミネーション連合会：03-3312-6181

総務部広報課：03-3312-2111（代表）